

新しい吉岡温泉に木質バイオマスボイラーを導入しました！

ボイラー本体



チップサイロ室



令和6年4月オープン予定の新しい吉岡温泉には、北海道の「新エネルギー設備導入支援事業」を活用し、木質チップを燃料とするボイラーが導入されています。

木質チップは再利用可能である森林資源が原料であり、福島町内の森林資源の有効活用が図られます。

また、ボイラーの導入により、これまでの重油のみを使用するボイラーと比較し、**年間約200トンのCO₂の削減**が期待されます。